

ごみも生かせば宝物 地域に還元しています



清水南老人クラブの皆さん
（今年町内で購入した山車の前で）

クラブのメンバーは50人以上ですが、収集に参加しているのは12〜15人くらいです。この活動は、20年ほど前から引き継がれていて、婦人会のころからやっていた人もいます。以前は2カ月に1回ほどやっていましたが、今はもう少し少なくなりました。

資源ごみの値段は どれくらいになりますか？

前回の収集量は、2〜3カ月分で約2・7トン。比較的多い時期でしたが、収集したものを業者に引き取ってもらおうのと、市役所からの奨励金（下記参照）で、約2万円程度でした。以前はダンボールやアルミ缶などの単価が高かったけれども、最近は安くなりました。

奨励金があるのも 新聞紙なども集められる

普段から、各家庭から出る資源ごみを回収しているの、直接届けてくれるかたもいます。市のごみ収集にまわる分は、いくらでも少なくなっているのではないのでしょうか。

業者が引き取ってくれるものの中では比較的単価の高いのがアルミ缶です。新聞紙や雑誌は安くなりましたが、市の奨励金

があるので分別して集めています。

アルミ缶が分別 しにくくなりました

缶の分別方法が変わってから、アルミもスチールも一緒ですし、缶詰めの缶なども入るようになりました。アルミ缶を分けてくださっているかたもいますが、混じっていると分別することになるので、前よりもやりにくくなりました。缶の中に紙やたばこの吸い殻が入っていたり、カミソリの刃などは危険ですね。

収集した資源ごみを保管する場所を確保することも大きな問題です。

皆さんがいろんな形で 応援してくれます

以前に、私たちの分別作業を



見ていた近所のかたが磁石を使った分別台を作ってくださいました。現在もそれを使って分別していますが、スチール缶は磁石にくっつくので大変助かっています。

また、最近は町内の皆さんに、アルミの缶を分別していただくようお願いしています。まだ間もないので混じっていますが、協力していただけるとありがたいですね。

年末に、町内のかたが出してくれた資源ごみの袋に「いつも頑張ってくださいありがとうございます」と張り紙がしてありました。これはとてもうれしかったですね。私たちにとってもやりがいになります。

活動で得た資金は 地域に還元しています

現在も町内会館で使っている備品の中には、この活動の資金で購入したものがたくさんあります。座卓や食器、家具などもありますし、子供の活動にもいくぶん寄付しています。

最近の大きな活動の成果は、町内の山車の購入に10万円ほど寄付したことでしょうか。

みんなの協力で、ごみも資源として再利用されるし、活動の成果が地域の生活に生きているのがうれしいですね。

資源ごみの回収を 応援します

捨ててしまつと「ごみ」ですが、分別すると「資源」です。しかも、資源ごみの一部は、資源回収センター（比内は佐々木商店）に有料で引き取ってもらつてくれます。

資源ごみを回収する運動は、リサイクルの啓蒙や地域づくりに役立ち、市の処理するごみの量を減らすことにもつながることから、市では「資源ごみ回収運動推進奨励金」の制度を実施しています。

助成対象／市内に住所を有する営利を目的としない団体（PTA、子供会、町内会、老人クラブ、婦人会、青年会など）。

- ① 交付額／1kg当たり3円。
- ② 申し込み方法／①資源ごみを回収して資源回収業者に売却、②同センターから送付される申請書に必要事項を記入。
- ③ 通帳の写しを添付して、④生活環境課に提出。
- ⑤ 受付期間／随時

お申し込みとお問い合わせは、生活環境課環境衛生係（☎3111内線2006）までどうぞ。